

Ⅲ 魚類防疫対策事業

小川 健・木村 創

目 的

魚類防疫対策事業実施要領（1989年9月，水産庁）による。

事業の内容と結果

1. 魚類防疫対策事業

1) 魚類防疫対策

本年度の実施状況は表1に示した。

2) 水産用医薬品指導

指導状況は表2に示すとおりであった。

2. 特定魚類防疫強化対策事業

1) 特定魚類防疫強化対策

(1) 魚病発生防止対策

ア 養殖場の定期観測

毎月1～2回，各地域の養殖漁場1～3ヶ所で，水温，DO，海水比重および透明度を測定した。

イ 魚病情報の収集・伝達

マダイのイリドウィルス感染症，海産魚の寄生虫性疾病，シマアジの細菌性疾病，県内および各県魚病発生状況について，水産庁養殖研究所，南西海区水産研究所，（社）日本水産資源保護協会，関係県，県内養殖業者および関係漁業協同組合等の間で情報の収集・伝達を行った。

(2) 防疫対策定期パトロール

'93年4月から'94年3月まで，各養殖地域を月1～2回パトロールし，ブリおよびマダイの健康診断および魚病の予防治療についての指導ならびに防疫監視を行い，魚病発生の防止に努めた。

(3) 種苗魚病検査

ブリおよびマダイの養殖用種苗を対象に実施した。本年度はブリ5件，マダイ24件であった。

ブリでは類結節症3件，類結節症・連鎖球菌症合併症1件，類結節症・ビブリオ病合併症1件のいずれからも病原菌が分離された。

マダイでは細菌感染症は滑走細菌感染症2件，滑走細菌・ビブリオ合併症1件で，寄生虫性疾病ではエラムシ症，白点病，ウーディニウム症が各1件，このほかエピテリオシスチス症が6件，リンホシスチス症が1件，イリドウィルス感染症が10件であった。また，輸送直後の斃死魚で斃死原因の明確でないものが1件みられた。

表 1 魚類防疫対策実施状況

(1) 魚類防疫会議

年月日	会議名	会場	所	備考	(議題等)
'94. 3. 4	第19回全国魚類防疫推進会議	東京	東京	魚類防疫推進にかかる検討会, 平成6年度水産庁 魚病関係予算の概要	
'94. 3. 17	平成6年度事業計画検討会	東京	東京	平成6年度ヒアリング	
'93. 4. 20 21	南海ブロック魚類研究会	広島	広島	平成4年度魚病発生状況と問題点, 症例検討会 薬剤耐性菌の出現状況	
'93. 11. 25 26	水産養殖研究推進全国会議 魚病部会	伊勢	伊勢	イリドウィルス感染症研究報告, 海産魚ワクチン 研究会報告他	
'94. 3. 30	県防疫会議	串本	串本	平成5年度県内魚病発生状況, 平成6年度関連 事業計画説明	
'93. 10. 13	地域防疫検討会	由良	由良	平成4年度県内魚病発生状況, 各地域における 防疫対策推進にかかる検討	
'93. 10. 17	"	白浜	白浜	同	上
'93. 11. 12	"	串本	串本	同	上

(2) 養殖魚巡回健康診断

実施時期	実施地域	内容
'93. 4. 12	北部海域 (戸津井・神谷)	養殖漁場を巡回し, 養殖魚の斃死, 摂餌, 遊泳状況等によ って健康診断を行い, 魚病の予防・治療について指導を行っ た。
'94. 3. 30	中部海域 (田辺・白浜)	
	南部海域 (串本・大島)	
	東部海域 (浦神・勝浦)	

表 2 水産用医薬品指導状況

(1) 医薬品適正使用対策

年月日	場 所	内 容	備 考
'93. 12. 7	串 本 町	説 明 会	水産用医薬品使用基準の大幅改正について 出席者 25 名
'93. 4. 12	県 下 各	巡 回 指 導	戸津井, 由良, 田辺, 白浜, 串本, 大島, 浦神, 勝浦で
'94. 3. 30	地 域		養殖業者に医薬品の適正使用を指導

(2) 医薬品残留検査 (財団法人 日本冷凍食品検査協会 神戸事業所に委託)

魚 種	検 体 採 取		検 査 対 象 医 薬 品	検 体 数	結 果
	年 月 日	場 所			
ブ リ	'94. 1. 10	東 部	塩酸オキシテトラサイクリン	5	残 留 な し
	1. 12	中 部	エリスロマイシン	5	"
	1. 13	北 部	"	5	"
	1. 14	中 部	"	5	"
マ ダ イ	'94. 1. 10	東 部	塩酸オキシテトラサイクリン	5	"
	1. 12	中 部	"	5	"